

《第九初演200年》《しがぎん経済文化センター創立40周年記念》

KEIBUN第九2024
演奏会

p r o g r a m

ヴェルディ／オペラ「椿姫」より”前奏曲””ああ、そはかの人か””乾杯の歌”

Giuseppe Fortunino Francesco Verdi : La traviata

ベートーヴェン／

交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付き」

Ludwig van Beethoven : Symphonie Nr.9 d-moll "Choral" op.125

《指揮》

田中祐子

Yuko Tanaka, Conductor

《独 唱》

吉田珠代(ソプラノ) Tamayo Yoshida, Soprano

中島郁子(アルト) Ikuko Nakajima, Alto

清水徹太郎(テノール) Tetsutaro Shimizu, Tenor

須藤慎吾(バリトン) Shingo Sudo, Bariton

《合 唱》

KEIBUN第九合唱団(合唱指揮:大谷圭介)

KEIBUN Beethoven' 9th Symphony Chorus

びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO HALL Vocal Ensemble

《管弦楽》

大阪フィルハーモニー交響楽団

Osaka Philharmonic Orchestra

吉田珠代
(ソプラノ)中島郁子
(アルト)清水徹太郎
(テノール)須藤慎吾
(バリトン)2024.
12/7(土) 17:00開演(16:15開場) 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール大ホール

料金(全席指定・税込) SS¥6,900(お取り扱い:しがぎん経済文化センター、びわ湖ホール) S¥6,400 A¥5,600 B¥4,800 C¥4,000

KEIBUN友の会(同時入会可)・びわ湖ホール友の会特別料金 S¥6,000 A¥5,300 ※SS・B・C席は特別料金の設定なし

〈お申込み・お問い合わせ〉◎しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011(平日9:30~17:00) <https://www.keibun.co.jp> KEIBUN 検索 ◎びわ湖ホール チケットセンター TEL.077-523-7136 (10:00~19:00火曜日休館休日の場合は翌日) <https://www.biwako-hall.or.jp/>

※6歳未満のお子さまのご入場はご遠慮ください。

※やむをえない事情により出演者等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

〔主催〕株式会社しがぎん経済文化センター

〔共催〕滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

〔後援〕滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会

バス運行のご案内

■びわ湖ホール～JR大津駅
運行時間:終演後/発車場所:びわ湖ホール前

KEIBUNホームページ





©sajihideyasu

田中祐子 (指揮)

東京藝術大学大学院指揮科修士課程首席修了。パリ・ニコール・マル音楽院オーケストラ指揮科高等ディプロム課程修了。東京国際コンクール「指揮」入選、プザンソン国際指揮者コンクールセミファイナリスト、N響、読響をはじめ全国各地のオーケストラとの共演、23年9月の藤原歌劇団「二人のフォスカリ」(於:新国立劇場)や24年2月新作初演「ニグル」といった数々のオペラ公演など活躍が続いている。18年4月〜20年8月オーケストラ・アンサンブル金沢指揮者。18年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。20/21年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

湖国滋賀 師走の風物詩 今年も第九&オペラ 心に響く歓喜の歌!そして乾杯の歌! 第九初演200年を祝う最高のキャスト

1824年5月、クラシック音楽の歴史に輝く不朽の名作にとどまらず、人類が生んだ最高の芸術作品がベートーヴェン自らの手で初演されました。交響曲第9番「合唱付き」。今年はその200年の記念すべき年を迎えています。最終楽章で高らかに響き渡る“歓喜の歌”は、EUの国歌でもあるように、国境や世代をこえ、人類愛や平和をうたったメッセージとして、今も多くの人々に感動をもたらす魅力を持ち続けています。KEIBUN創立40周年も迎えた今年も、初の二部構成で演奏会をお贈りします。前半はオペラ不朽の名作「椿姫」より名曲の数々を、今、最も勢いのあるオペラ指揮者、田中祐子が大阪フィルと日本を代表する名歌手たちとお贈りします。オペラ&第九、それぞれ最高の歌唱にどうぞご期待ください。合唱には今年も滋賀から日本を代表するプロ声楽家集団へと飛躍を続けるびわ湖ホール声楽アンサンブルの精鋭16名が登場。200名を超える公募合唱団とともにお届けする豪華なひと時をご堪能ください。

《独唱》

吉田珠代 (ソプラノ)



愛知県立芸術大学大学院及び新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁在外研修員としてボローニャ、RMF特別研究生としてミュンヘン及びウィーンにて研鑽を積む。オペラでは、埃・シュタイヤー音楽祭「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、小澤征爾音楽塾「蝶々夫人」タイトルロール等で出演。またコンサートでも、メータ指揮ウィーン・フィル「第九」、エッセン・パッパ指揮マラー「交響曲第8番」千人の交響曲」等でソリストを務め、高い評価を得た。今後は、二期会「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルデリージにて出演予定。二期会会員

中島郁子 (アルト)



東京藝術大学大学院修了後、渡伊。キジアーナ音楽院修了。二期会「ナブッコ」フェネーナでデビュー後、「蝶々夫人」スズキ、日生劇場「セビリアの理髪師」ロジーナ、日生劇場開場60周年記念「メデア」ネリス、新国立劇場「ジャンニ・スキッキ」チェスカ、「ワルキューレ」シュヴェルトライテ、びわ湖ホール「ワルキューレ」フリッカ、「ファルスタッフ」クイックリー夫人等で出演。またコンサートでも「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、マラー「交響曲第2番(復活)」等のソリストとして常に高い評価を得ている。二期会会員

清水徹太郎 (テノール)



京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。第33回飯塚音楽コンクール第1位、第82回日本音楽コンクール入選ほか多数上位入賞。文部科学大臣賞、平成29年度坂井時忠音楽賞、令和5年度京都府文化賞奨励賞ほか多数受賞。「カルメン」「魔笛」「タゲル」「ラインの黄金」「メデア」等、50演目以上のオペラに主要役で出演。C.エッセン・パッパ指揮「千人の交響曲」、チョン・ミョンフン指揮「第九」、A.ゼッダ指揮「スターバト・マテル」等室内楽ソリストとしても国内外で活躍。藤原歌劇団正団員、びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー。

須藤慎吾 (バス)



国立音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。第10回オルヴィエロ国際オペラコンクール第2位。第37回イタリア声楽コンクールにてシエナ大賞受賞。第42回伊声楽コンクール第1位ならびに歌曲賞受賞。国内外において「マクベス」「リゴレット」タイトルロール、「オテッロ」「イヤーゴ」「ラ・トラヴィアータ」ジェルモン、「蝶々夫人」シャープレス、「トスカ」スカルピア、「アイーダ」アモナズロ、「ラ・ボエーム」マルチェッロ、「愛の妙薬」ベルコレ等多数に出演。また「第九」や宗教曲等でも活躍している。藤原歌劇団団員。

KEIBUN第九合唱団 (合唱)

1985年、しがぎん経済文化センター (KEIBUN) 創立1周年記念に開催した第九演奏会の合唱団として創設。以後、毎年公募合唱団として活動し、2014年に30周年を迎えた。これまでに多くの著名指揮者との共演を重ねている。

合唱指揮: 大谷圭介 合唱指導: 中嶋康子、福岡あかね、森 季子
合唱副指揮: 宅間 司 ピアニスト: 大塚千草、神永強正、岸本佳美、中島佳子、西村祐美、宮本遥花



びわ湖ホール声楽アンサンブル (合唱)

厳しいオーディションを経て選ばれた声楽家により構成される日本初の公共ホール専属声楽アンサンブル。「声楽アンサンブル」とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。オペラや定期公演などのびわ湖ホール自主公演へ出演するほか、全国各地で多数の公演を行う。また滋賀県内の学校を対象とした音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。【※客演】
ソプラノ: 栗原末和、中嶋康子、平尾 悠、藤村江奈、溝越美詩
アルト: 上木愛李、小林あすき、白根亜紀
テノール: 柏原保典、木下 出、谷村恒史、薦谷明夫、難波 孝
バリトン: 浦方郷成、神田行雄、美代開太



大阪フィルハーモニー交響楽団 (管弦楽)

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。2022年、創立75周年を迎えた。創立から2001年までの55年に亘り朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。大植英次、井上道義の後を受け、2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。
<https://www.osaka-phil.com>



発売日

● KEIBUN友の会 KEIBUN友の会ネット会員 ねっとも優先受付(〇席以外) 8/29(木)9:30
● びわ湖ホール友の会 9/20(金) 10:00 電話・ネット受付のみ
KEIBUN友の会 電話優先受付(全席種) 8/30(金)9:30
● 一般発売 9/22(日)10:00

《プレイガイド》

■ しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011 (平日9:30~17:00)

<https://www.keibun.co.jp/> [KEIBUN] 検索



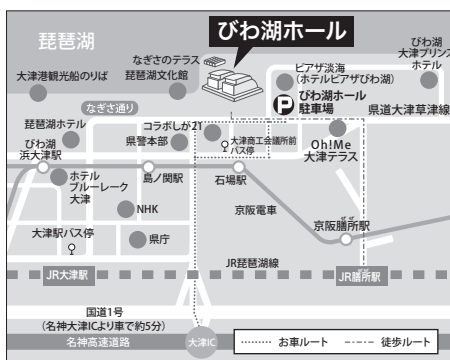
■ びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136 (10:00~19:00火曜日休館・休日の場合は翌日)

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

■ チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (PC&携帯) (Pコード:276-977)
※セブンイレブン店内、マルチコピー機で直接購入いただけます

■ ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:53617)
※ローソン店内、マルチメディア端末Loppiで直接購入いただけます

■ e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>
※ファミリーマート店内、マルチコピー機で直接購入いただけます



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「蘆所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分
- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>